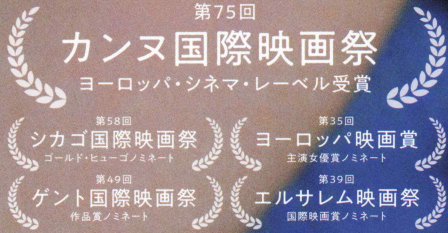


病気の父親の介護、仕事、子育て、新たな恋
懸命に生きようとする女性の物語



それでも 私は *Un Beau Matin* 生きていく

主演：レア・セドゥ 監督：ミア・ハンセン＝ラブ

監督/脚本：ミア・ハンセン＝ラブ（『未来よ こんにちは』） 撮影：ドゥニール・ワール 編集：マリオン・モニエ セットデザイン：ミタ・ブレリ
出演：レア・セドゥ（『たかが世界の終わり』） ノスカル・グレゴリー（『王妃マルゴ』） メルヴィル・ポボー（『私はロランス』） フランソワーズ ニコール・ガルシア カミュ・ルバン・マルタン
2022年/フランス/112分/カラー/ビスタ/5.1ch/原題：Un Beau Matin/R15/日本語字幕 配給：アンブラッド

A FILM BY MIA HANSEN-LØVE

avec FEJRIA DELIBA CAMILLE LEBAN MARTINS SARAH LE PICARD PIERRE MEUNIER

coproduit par PHILIPPE MARTIN DAVID THION coproducteur par ROMAN PAUL GERHARD MEIXNER coproducteur OLIVIER PÈRE BÉMI BURAH BETTINA RICKLEFS HARALD STENWENDER EFF CAKAREL BOBBY ALLEN JASON ROPELL
CHARLOTTE DAUPHIN DE LA ROCHEFOUCAULD coproducteur DENIS LENOIR coproducteur MARION MONSIEUR coproducteur MARIE DOLLER coproducteur CLEMENTINE SCHAEFFER coproducteur MILA PREH coproducteur JUDITH DE LUZE coproducteur VINCENT VATOUX
CAROLINE REYNAUD OLIVIER GOINARD coproducteur SABINE SCHUMANN coproducteur JULIEN FLICK coproducteur LES FILMS PELLEAS coproducteur RAZOR FILM PRODUCTION coproducteur ARTE FRANCE CINEMA BAYERISCHER RUNDFUNK
avec la collaboration de ARTE MUBI DAUPHIN FILMS CN6 PRODUCTIONS ZACK FILMS avec la participation de CANAL+ CIN+ ARTE FRANCE LES FILMS DU LOSANGE LE CENTRE NATIONAL DU CINEMA ET DE L'IMAGE ANIMÉE FILMFÖRDERUNGSANSTALT
dans le cadre de LA RÉGION ÎLE-DE-FRANCE en partenariat avec LE CNC MEDIENBOARD BERLIN BRANDENBURG WELTRIND développé avec le soutien de LANGO CINEMAGE et DÉVELOPPEMENT en partenariat avec CINEMAG 7 Distributeur France et Suisse International LES FILMS DU LOSANGE
© 2022 LFP - LES FILMS PELLEAS / RAZOR FILM PRODUCTION / ARTE FRANCE CINEMA / DAUPHIN FILMS / MUBI / CN6 PRODUCTIONS / BAYERISCHER RUNDFUNK / ZACK FILMS



泣きたくなることも
あるけれど、
喜びや悲しみと共に
人生はこれからも続く——

レア・セドゥをイメージして
書きました
彼女に新しい光を
当ててみたかったから——

監督:ミア・ハンセン=ラブ

第75回
カンヌ国際映画祭
ヨーロッパ・シネマ・レーベル受賞

この映画の
レア・セドゥを観なければ、
今年最高の演技を
見逃すことになるだろう

—— Los Angeles Times

美しく、バランスがとれていて、
感動的!

—— The New York Times

ミア・ハンセン=ラブ監督の最新作

世界的な人気を誇る俳優レア・セドゥが新境地を開拓!

第66回ベルリン国際映画祭で銀熊(監督)賞を受賞し、今やフランス映画界を代表する存在となったミア・ハンセン=ラブ監督の8作目。自身の経験をもとに“悲しみ”と“喜び”、正反対の状況に直面する一人の女性の心情を繊細に描き、“人生讃歌”とも言える上質なヒューマンドラマに仕上げた。中でも光るのが主人公サンドラを演じるレア・セドゥの存在感。彼女の起用について「人間味のある人物としてカメラで捉えたかった」と監督が語る通り、複雑な心境を見事に表現し、第75回カンヌ国際映画祭にてヨーロッパ・シネマ・レーベルを受賞した。エリック・ロメール監督作品を思わせる陽光や草木の緑など、35ミリフィルムで撮影された暖かみのある色彩にも注目だ。

わたしは母親で、娘で、恋人

仕事、子育て、父の介護、そして新たな恋に奔走中

サンドラ(レア・セドゥ)は、夫を亡くした後、通訳の仕事に就きながら8歳の娘リン(カミーユ・ルバン・マルタン)を育てるシングルマザー。仕事の合間を縫って、病を患う年老いた父ゲオルグ(パスカル・グレゴリー)の見舞いも欠かさない。しかし、かつて教師だった父の記憶は無情にも徐々に失われ、自分のことさえも分からなくなっていく。彼女と家族は父の世話に日々奮闘するが、愛する父の変わりゆく姿を目の当たりにしたサンドラは、無力感を覚えていくのだった。そんな中、旧友クレマン(メルヴィル・ブポー)と偶然再会。知的で優しいクレマンと過ごすうち、二人は恋に落ちていくが……。



Un Beau Matin



監督/脚本:ミア・ハンセン=ラブ「未来よこみに住」 撮影/カメラマン:ニコル・グワール 編集:マリオン・モニエ 美術:ミラ・ブレリ
出演:レア・セドゥ、パスカル・グレゴリー、メルヴィル・ブポー、カミーユ・ルバン・マルタン
© 2022年 フランス/112分 カラー/ヒスタパ/ICM/原簿:Un Beau Matin/R15+/日本語字幕:手塚紀子 配給:アンブラッド

unpfilm.com/soredemo Twitter @soredemo_movie

5.5(金・祝) Roadshow

特別鑑賞券1,500円(税込)発売中!

お買い求めの方にフランス版ポストカードをプレゼント!(数量限定)



JR新宿駅中央東口 ビックロ裏 武蔵野ビル3F

新宿 武蔵野館

03-3354-5670 shinjuku.musashino-k.jp

銀座4丁目 和光ウラ通り [全席指定・入替制]

シネスイッチ銀座

03-3561-0707 www.cineswitch.com

吉祥寺PARCO地下2階

UPLINK 吉祥寺

0422-66-5042 joji.uplink.co.jp